

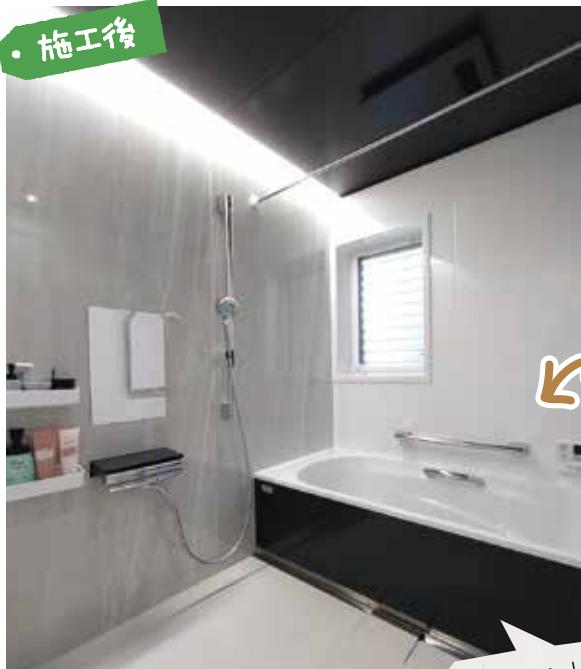
家族それぞれが好きな雰囲気を楽しめる

浴室リフォーム

深見町 K様邸

リフォームをして、お風呂に入るのが楽しみになったという、K様邸をご紹介。

・施工後

Takara standard
GRANSPA

・施工前



Q1 今回浴室のリフォームをしようと思ったきっかけやお悩みごとは?

- 25年使用してきた浴室の折れ戸が、開閉しにくくなってしまった。毎回のことなので面倒でした。
- 洗い場の端にぐるっと排水溝があるユニットバスだったので、掃除がとにかく大変で…。排水溝の蓋に髪の毛が絡まつたりして手間でした。
- 洗面台は蛇口から水がポタポタ漏れるようになり、収納も少なかったです。



アクセントカラーとして
浴槽の側面や水栓、天井に
黒色を選定!



Q2

ショールーム見学で気に入ったポイント
や決める際に重視したポイントは?

- 床の大判タイルが見た目もかっこよく、目地が汚れにくそう。将来のことも考えて、滑りにくいところが良いなと思いました。
- 頑丈なフレーム構造の架台で浴室が支えられていると聞き、耐震に対しても丈夫!
- 極力壁には鏡や収納を取付けないようにし、掃除がしやすいように。

Q3

ご感想をお願いします!

お風呂に入るのが楽しみで仕事から帰ってきます。調光・調色ができるストレートライン照明で家族それぞれ好きな雰囲気の中くつろいでいます。床の足触りも良く、掃除もしやすいです。マグネットでくっつけた鏡やシャンプーなども、ずれ落ちずしっかりとくっついています。

キープクリーンフロア



汚れが落ちやすい

傷がつきにくい磁器タイル。
幅が広く、数が少ない目地で掃除もしやすくなる。

濡れても滑りにくい

表面に凹凸加工を施し、日本建築学会の安全基準を上回るすべりにくさ。



私が担当しました



ショールーム見学で、普段は見えない浴室のフレーム構造や、照明器具がもたらす雰囲気の違いなど、いろいろ体感をして選んでいただけたようで良かったです。ありがとうございました。



梅村